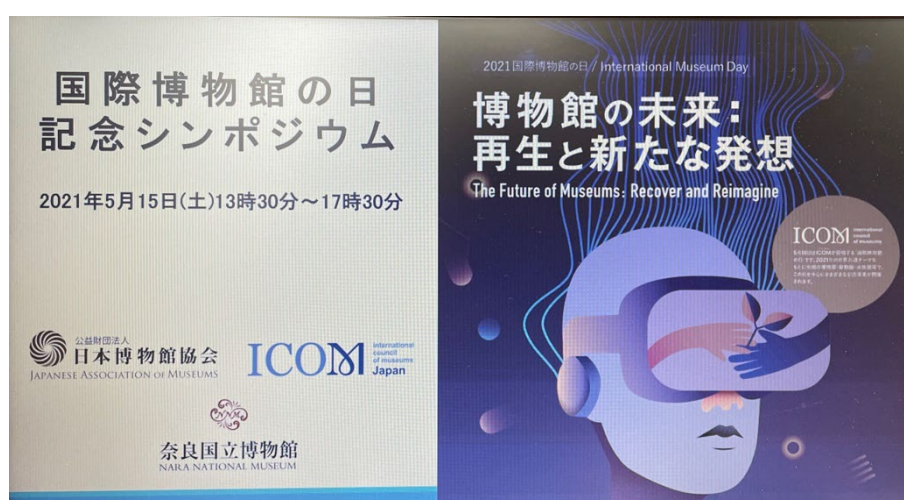


< 令和3年度 事業実績 >

事業名：ウィズコロナの時代に対応した新たなミュージアム国際交流・連携事業

「国際博物館の日」記念シンポジウム：5月15日（オンライン開催、参加者 342人）

毎年5月18日の「国際博物館の日」を記念して、世界共通テーマである“The Future of Museums：Recover and Reimagine（博物館の未来：再生と新たな発想）”をテーマとして、ウィズコロナ時代の博物館に必要な取組について、基調講演と博物館の新たな発想に関する発表をはじめ、ICOM博物館定義の検討状況の報告とともに、参加者との質疑応答、意見交換のための総合討論からなるシンポジウムをオンライン形式で実施しました。



異文化交流、情報のデジタル化、SDGs、オンラインでの博物館連携等について、活発な議論が交わされ、コロナ禍の影響下においても、博物館が社会に欠かせない役割を担っており、今後も状況に応じながら、積極的な活動を展開する必要性を確認しました。



ICOM 博物館防災国際委員会（DRMC）年次大会の開催

（11月4日 東京国立博物館、ハイブリッド開催 参加者 145名）

2019年9月に開催されたICOM京都大会で、新たに設置されたDRMCの年次大会を、オンラインを活用した国際会議として東京国立博物館で開催し、国内外30の国と地域から145名が参加しまし

た。自然災害や紛争等の要因により、多様化・複雑化する博物館へのリスクについて、日本をはじめ、エチオピア、エジプト、韓国、スイス等の研究者から、様々な視点からの講演や発表が行われ、今後の博物館防災に対する課題の整理とともに、国際的な連携協力の重要性を再確認することができました。

なお、本会議は、東日本大地震から10年目の節目にあたることを踏まえ、岩手県陸前高田市を中心とする被災文化財の再生事業との連携を図り、東京での開催後、陸前高田に会場を移し、被災地地域の視察とともに記念シンポジウムを開催し、東京と同じくオンラインを活用したハイブリッド型の国際会議として開催し、10年に及ぶ日本の博物館の災害対応への取組を広く世界に発信しました。

また、東京と岩手でのシンポジウムについては、ICOM 日本委員会のホームページ上でYouTube によるオンデマンド配信を行い、当日の参加者以外にも広く情報を発信しました。

(詳細は報告書をご参照ください)

<https://icomjapan.org/updates/2021/11/24/p-2732/>

<https://icomjapan.org/updates/2021/11/24/p-2732/>



ICOM-DRMC2021年次大会参加登録のご案内

[2021.9.17] ICOM-DRMC (国際博物館会議 博物館防災国際委員会) は、2021年の年次大会を、11月4〜7日にハイブリッド方式により、日本 (東京・岩手) で開催します。参加登録はこちら(DRMC2...

<https://icomjapan.org/en/updates/2020/05/28/p-840/>



【動画配信】ICOM-DRMC年次大会が開催されました

[2021.11.24] 2021年11月4日に東京国立博物館にて開催された、ICOM-DRMC年次大会の記録です。博物館防災についての世界各地からの興味深い発表を是非ご視聴ください。 DRMC年次大会 (東...

<https://icomjapan.org/en/updates/2020/05/28/p-840/>



【動画配信】ICOM-DRMC年次大会にて東日本大震災10周年記念シンポジウム開催

[2021.12.17] 東京での年次大会に続き、2021年11月6日 (土) に陸前高田市で開催された東日本大震災10周年記念シンポジウムの動画を公開しました。震災から10年の節目から今後に向かう有意義な討論を是非ご視...

<https://icomjapan.org/updates/2021/12/17/p-2768/>

ICOM 日本委員会のホームページを活用した情報発信

日本語による国内への情報発信とともに、英語による海外への日本の博物館に関する情報発信の充実を図り、2021年度のページアクセス数は、81667回と前年度比で64%増加させることができました。

ICOM 日本委員会のホームページを活用し、国際的な動向をはじめ、国内の博物館が取組む、コロナ禍に対応した多様な情報発信や、新たなデジタル技術の活用等の活動事例を、現場の学芸員のリレー式のレポートとして掲載し、内外の博物館関係者を中心に、以下のような多様なコンテンツを紹介し、情報共有するとともに、現場の博物館運営の参考としていただくことができました。

- ・オンライン中心に実施された ICOM 関連の国際会議等の情報
- ・コロナ禍における博物館の情報発信

- ・デジタル化の促進による所蔵品データベースの充実
- ・ICOM 博物館定義等に関する検討状況、オンラインによる意見交換等
- ・ウクライナ情勢に関連した博物館、文化財の情報共有等



July 28, 2021

ICOM総会等会議

ICOM臨時諮問会議（2021.7.22）報告（概要）

[2021.7.28] 2021年6月17日（木）に開催された第89回諮問会議において、外部評価運営委員会（External Review Steering Comm...



July 23, 2021

ICOM総会等会議

ICOM 2021年度総会・諮問会議等報告

[2021.7.23] 例年、ICOM年次総会及び諮問会議等は、6月にパリで開催されるが、昨年に引き続き今年も新型コロナウイルスの感...



April 14, 2021

ミュージアムの現場より

コロナ禍での一大学博物館の取り組み：一年を振り返って

[2021.4.14] 大学博物館は所蔵するコレクションも多様であり、規模も様々である。ICOMの国際委員会の一つであるUMAC (Univer...



August 20, 2021

ミュージアムの現場より

コロナ禍とアクセシビリティ——三重県立美術館の場合

[2021.8.20] 三重県立美術館では、7月下旬現在、「美術にアクセス！——多感覚鑑賞のすすめ」展（以下、アクセス展）という企...



June 30, 2021

ミュージアムの現場より

コロナ禍での福岡市美術館の試み～人々とつながり続けるために

[2021.6.30] 福岡県で最初の新型コロナウイルス感染症患者が出たのは、2020年2月20日であったが、そこから筆者が所属する福...



ミュージアムの現場より

新技術と博物館展示 コロナとSDGsの時代に

[2021.12.14] 2025年に大阪には「いのち輝く未来社会のデザイン」という生命科学とSDGsを主要なテーマとした万国博覧会がや...



ICOM、ロシアによるウクライナへの侵攻に関する声明を発表

2022年2月24日、ICOMは、ロシアによるウクライナへの侵攻に関して声明を発表しました。ICOM日本委員会は本声明を全面的に支持するとともに、ウクライナが1日も早く平穏な日常を取り戻すことを祈ります。全文はこちら Sta...

<https://icomjapan.org/journal/>